

2021年4月1日

サイジニア株式会社（証券コード：6031 東証マザーズ）

サイジニア、広告費を最適化する新ロジックを開発、「SALES PLUS」として KANADE DSP で提供開始

～ EC サイト運営企業の広告費用対効果を改善 ～

URL：<http://www.scigineer.com/news/>

複雑ネットワーク理論や人工知能技術を活用したマーケティングサービスを提供するサイジニア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：吉井 伸一郎、証券コード：6031 東証マザーズ）は、デクワス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：吉村 真弥）が開発・運営する「KANADE DSP」と連携して、新しい広告費最適化ロジックによりパーソナライズ広告サービス「デクワス.AD」をバージョンアップし、本日より販売を開始します。

ネット広告を使った広告キャンペーンの効果は、主に、成果に対してかかった費用によって評価をすることができます。CPC（Cost Per Click）という広告のクリック単価や、CPA（Cost Per Acquisition）というコンバージョン単価は、広く用いられているネット広告の効果指標です。しかし、広告キャンペーンを運用・最適化する際に、これらの指標を追いかけすぎると、もともと売れやすい単価の低い商品に集中してしまったり、広告配信のボリュームが小さくなってしまったりがあります。

多数の商品を扱う EC サイトにおいては、商品ごとに単価も売れやすさも異なります。広告費用に対して売上を最大化するためには、クリックやコンバージョンというユーザーアクションにかかる費用の視点だけではなく、商品ごとの単価や、売れやすさを予測して、広告費用を細かく調整する必要があります。しかし、人手による調整には限界があり、運用にかかるコストが増大することが問題となっていました。

サイジニアは、ユーザーへのパーソナライズ技術や商品レコメンド技術を有しています。これらの技術を応用し、「KANADE DSP」を運営するデクワス株式会社と連携することで、リアルタイムに広告費を自動最適化する広告配信ロジックを開発しました。たとえば、あるユーザーが単価の高い商品を購入する意欲が高いと推測される場合には、より多くの広告費を自動的に配賦します。人工知能によるきめ細やかな広告費の調整により、売上をさらに向上させることが可能になりました。

先行導入していただいた広告主様においては、広告費に対する売上高（ROAS：Return on Advertising Spend）が、スポーツ用品で 25%アップ、アパレル商品で 40%アップ、住宅関連商材で 50%アップするなど、大幅な成果の向上を達成することができました。そこで本日より、「KANADE DSP」において、ROAS を最適化する新メニュー「SALES PLUS」として販売を開始いたします\*。

サイジニアは今後も新たな時代を見据えた技術開発を推進していきます。

\* 「SALES PLUS」のご利用にはデータフィードの連携等が必要です。詳細は下記のデクワス株式会社までお問い合わせください。

---

サイジニア株式会社（英文名：Scigineer Inc.）

代表者 代表取締役CEO 吉井 伸一郎

URL <http://www.scigineer.com/>

事業内容 パーソナライズエンジン「デクワス」を利用したマーケティング支援

---

報道関係の方からのお問い合わせ

TEL：050-5840-3147 FAX：03-6432-4150

E-mail：[info@scigineer.com](mailto:info@scigineer.com)

デクワス株式会社へのお問い合わせ

[https://deqwas.co.jp/#a\\_contact](https://deqwas.co.jp/#a_contact)

E-mail：[info@deqwas.co.jp](mailto:info@deqwas.co.jp)